

発塵抑制型 石灰系固化材

ドライムソフトDS



Yoshizawa

概要

本製品は、「軽焼ドロマイト粉末」に改良効果を高める添加材を配合し防塵処理を施した「発塵抑制型石灰系固化材」です。セメント不含有で、製品散布時に発生する発塵を抑制します。

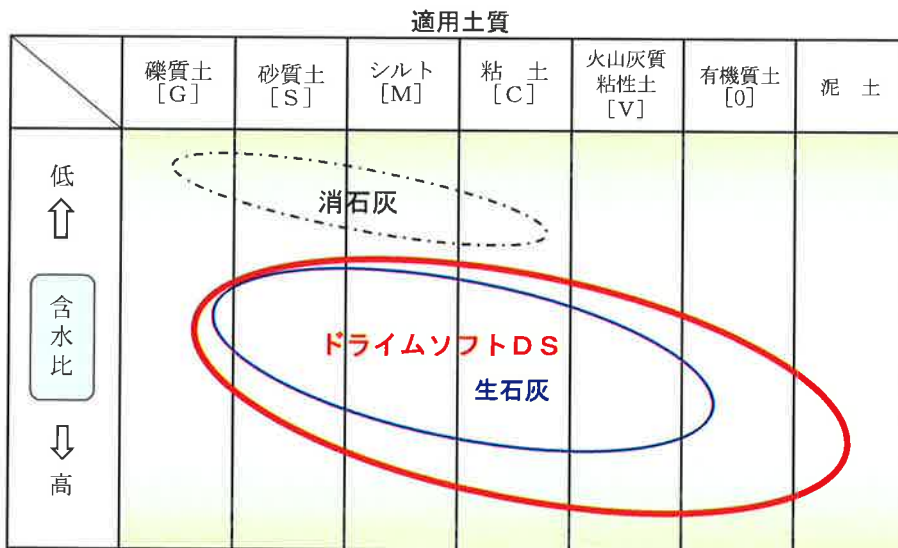
仕様

粒度・荷姿			
製品名	粒度	荷姿	種類
ドライムソフトDS	0～5mm	1tフレコン	軽焼ドロマイト系

特徴

- ・発塵抑制型のため、製品散布時に発生する発塵を抑制します。
- ・軽焼ドロマイトと同等の改良効果が得られます。
- ・セメント不含有ですので、六価クロム溶出試験は不要です。
- ・脱水作用が瞬時に働き、軟弱土の性状を急速に改善します。
- ・粘性土でも混合し易く、白色で対象土との混合程度が明瞭に把握できます。
- ・対象土の塑性指数を低下させ、土粒子の団粒化を促進して締固め性を改善します。
- ・安定処理土の養生管理は容易で、安定処理土のストック対応が可能です。
- ・安定処理土は治癒性があり、乱しても再固化性が期待できます。
- ・安定処理土は長期にわたり強度が増加します。
- ・石灰では固化しにくい不良土にも効果的で、幅広い土質に適用できます。

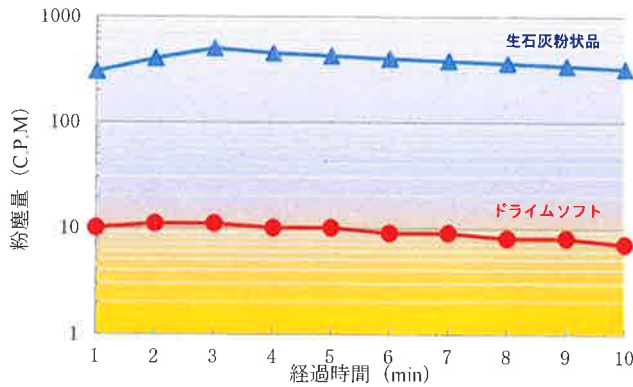
種類・対象土



主な用途

用途・強度指標	
主な用途	強度指標
路体（盛土）のトラフィカビリティの改良	コーン指数 q_c
路床の改良	CBR
構造物基礎地盤の改良	一軸圧縮強さ q_u
重機転倒防止の地盤改良	一軸圧縮強さ q_u
発生土の改良	コーン指数 q_c

発塵量



定性的評価

F
E
D
C
B
A

※粉塵量(C.P.M)はデジタル粉塵計で測定した浮遊粉塵量のことである。

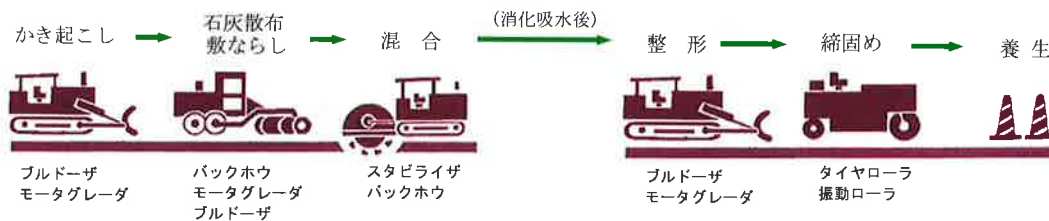
図1 経過時間と粉塵量※の関係

粉塵量と定性的評価

粉塵量 (C.P.M)	定性的評価
F	1000～ 著しい粉塵で目が開けられない、呼吸が困難
E	500～1000 激しいほこりで立ち止まってもらえない
D	200～500 耕運機等を使用した農作業
C	50～200 ほこりを感じられるか感じられないか程度
B	20～50 交通量の多い道路の歩道
A	1～20 一般的なオフィス・事務所内

施工方法

浅層安定処理(路上混合)



- ・混合時は、軽焼ドロマイトと土中水との消化反応が始まらない早い時期に速やかに固材粒子を土中に分散させる様な施工を心掛けて下さい。
- ・混合回数は、本製品を含む粉状の軽焼ドロマイト(0-5mm)の場合、1回の混合で済ませてもよいのですが、未消化の軽焼ドロマイトが残っていないか確認して下さい。

施工状況



生石灰粉状品による施工状況



ドライムソフトによる施工状況

取り扱い方法

- ①本製品の添加量が多い、または対象土の含水比が高い場合、混合時に軽焼ドロマイトと土中水との消化反応により水蒸気とともに水酸化ドロマイト等が飛散する恐れがあります。
- ②水と反応して発熱し発火する危険性があるため、保管は、水にぬれないように十分留意した上で周囲に可燃物を置かず保管し、保管の際はシート掛け・嵩上げ等を行って下さい。
- ③作業には、保護メガネ・保護手袋・保護マスクを着用して下さい。
- ④目に入った場合は、きれいな水で目を十分に洗浄し、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ⑤皮膚についた場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。
- ⑥多量に吸入した場合は、直ちに医師の診断を受けて下さい。
- ⑦フレコンの荷卸しや運搬時の取り扱いは、正しく丁寧にやって下さい。
- ⑧フレコンの吊荷の下には、絶対に人が入らないようにして下さい。



本 社 〒327-0592

栃 木 県 佐 野 市 宮 下 町 7 - 1 0

TEL0283(84)1112 FAX0283(84)1122

東 北 支 店 〒980-0803

宮 城 県 仙 台 市 青 葉 区 国 分 町 1 - 7 - 1 8

東 洋 ワ ー ク ビ ル 7 階 2 E

TEL022(796)6863 FAX022(796)6864